

世界各国で注目を集めている貴重なドキュメンタリー映画

「壊された5つのカメラ」

六甲カトリック教会で上映

日 時：2025年2月2日（日）11時30分～、上映時間90分

場 所：第1・第2会議室

入場料：無料

2005年、パレスチナ民衆抵抗運動の中心地ビリン村に住むイマード・ブルナートは、末っ子の4男の誕生を機にカメラを入手し、子どもの成長記録を撮るはずが、イスラエル兵が放った催涙弾によってカメラが破壊され、その後も戦果の中、カメラが壊されますが、諦めず次々とカメラを手に入れ、息子の成長ばかりでなく、イスラエル人の入植が進む過程を5年かけて映像に収めたドキュメンタリー映画で、パレスチナの現実が鮮明に映し出されています。この作品は2011年11月アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭で観客賞・審査員特別賞のダブル受賞を皮切りに、世界の映画祭で受賞を続け、話題となっている作品で、パレスチナがなぜこのような状況に至っているかを知る上で、非常に貴重なドキュメンタリー映画です。ぜひ、この機会に多くの方に現地の実情を考えていただけるきっかけになればと願っております。

神戸地区社会活動委員会主催 学習会

なお、六甲教会では10時からミサがあり、ミサ後11時頃からイグナチオホールであたたかいお飲み物を用意しておりますので、上映開始時刻までご自由にご利用下さい。各自で持参された昼食をそこで召し上がっても結構です。